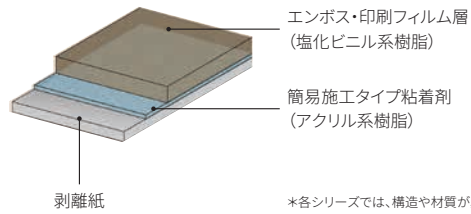


特長

| | | | |
|-----------|-----------------|-----------|---|
| 素材 | 塩化ビニル系樹脂 | 形状 | 1,220mm×50m ロール状 ただし、一部上記以外のサイズの製品もごございますので、各製品ページ記載のロールサイズをご確認ください。 |
| 厚さ | 約0.2mm (剥離紙は除く) | 重さ | 約20kg以上 (50m巻き製品の梱包材を含めた重さ) |

3M™ ダイノック™ フィルムは粘着剤付き化粧フィルムです。



*各シリーズでは、構造や材質が異なります。

技術データ

■ 一般物性

| 分野 | 評価方法 | 結果 |
|-----------|--|-----------------|
| 寸法安定性 | 200mm×200mmのアルミニウム板に貼り付けた150mm×150mmのフィルムの中央に、100mm×100mmのクロスカットを入れ、65°Cに2日間放置した後、クロスカット部の最大隙間を測定。 | 0.3mm |
| 耐摩耗性 | JIS K7204の規定に準拠した摩耗試験（摩耗輪CS-17、1kg）を実施し、7000回転後の外観を確認。 | 色柄の消失なし |
| 耐熱性 | アルミニウム板に貼り付け、65°Cに連続30日間放置後の剥離の有無を確認。 | 剥離などの異常なし |
| 耐ヒートサイクル性 | アルミニウム板に貼り付け、規定温度範囲（-30°C～80°C）内で14日間放置後の外観変化、剥がれや変色を確認。 | 剥離などの異常や著しい変色なし |
| 耐湿性 | アルミニウム板に貼り付け、40°C、湿度95%に連続30日間放置後の剥離の有無を確認。 | 剥離などの異常なし |
| 耐低温衝撃性 | 1mm厚のアルミニウム板に貼り付け、ガードナー衝撃試験機を用い、5°Cの環境下で907gの重りを12.7cmの高さから落下。 | フィルムの割れ発生せず |

■ 抗菌性能

JIS Z 2801 (抗菌性試験)

| | 抗菌活性値 |
|---------|-------|
| 大腸菌 | 2.0以上 |
| 黄色ブドウ球菌 | |

- ・抗菌活性値が2.0以上の場合に抗菌効果があると判断されます。
- ・上記の抗菌試験結果はPSシリーズ (PS-1183およびPS-AR、PS-MT、PS-SRを除く) のものです。PS以外のシリーズは抗菌性を有しません。

■ 耐溶剤・耐化学薬品性

アルミニウム板またはアクリル板に貼り付け、各薬品に所定時間浸漬し、目視で状態を評価する。

| 分類 | 薬品 | 浸漬時間 | 結果 |
|-----------|----------------|------|--------------|
| 水 | 水 | 24時間 | 異常なし |
| 酸 | 塩酸 (10%) | 24時間 | 異常なし |
| 塩基 (アルカリ) | 水酸化ナトリウム (10%) | 24時間 | 異常なし |
| アルコール系 | エタノール | 24時間 | 異常なし |
| エステル系 | 酢酸エチル | 5分 | 変質および基材からの剥離 |
| ケトン系 | メチルエチルケトン | 5分 | 変質および基材からの剥離 |
| 芳香族系 | トルエン | 5分 | 変質および基材からの剥離 |

■ 基材への接着力

| 分野 | 基材 | 接着力 N (25mm幅) | |
|---------|-----------|---------------|--------------------|
| | | プライマーなし | プライマー塗布 (DP-900N3) |
| 木材 | シナベニヤ | 6 | 24 |
| | MDF | 12 | 20 |
| 無機系ボード類 | 石膏ボード | 10 | 14 *1 |
| | ケイ酸カルシウム板 | 12 | 22 |
| 金属板類 | メラミン焼付鋼板 | 21 | 31 |
| | 電気亜鉛めっき鋼板 | 35 | 31 |
| | 塩ビ鋼板 | 42 *2 | 38 |
| | アルミニウム | 31 | — |
| プラスチック | ステンレス | 32 | — |
| | アクリル | 30 | 30 |
| | ABS | 24 | 36 |
| 無機系 | メラミン化粧板 | 20 | 31 |
| | ポリエステル化粧板 | 28 | 39 |
| ガラス | モルタル | 33 | 39 |
| | ガラス | 28 | — |

幅25mm、長さ180mmの帯状のフィルム切片を各基材に貼り付け、20°Cで48時間放置。その後、引張試験機を用い、引張速度300mm/分、180°方向に引き剥がす。プライマー塗布条件は20°C・乾燥時間1時間。

*1 基材の紙の凝集破壊

*2 塩ビ鋼板はプライマー処理しなくても初期接着力が充分であるが、経時と共に接着力が低下するのでプライマーを塗布すること。

■ 耐汚染性

表面に以下の物質を24時間接触後、水またはアルコールで拭き取った後の表面の光沢差/色差を観察する。

| 分類 | 汚染物質 | 結果 | 分類 | 汚染物質 | 結果 |
|--------|-----------------|----|------------|----------------|----|
| 食品系 | コーヒー | ◎ | 薬品系 | 塩水 (1%) | ◎ |
| | 紅茶 | ○ | | 石鹼水 (1%) | ◎ |
| | コーラ | ◎ | | アンモニア水 (10%) | ◎ |
| | 牛乳 | ◎ | | 過酸化水素水 (3%) | ◎ |
| | 赤ワイン | ◎ | | クエン酸水溶液 (10%) | ◎ |
| | タバスコ®ペッパーソース *1 | × | | ホルマリン (36%) | ◎ |
| | ケチャップ | ◎ | | エチルアルコール (50%) | ◎ |
| | 醤油 | ◎ | | 油性マーカー | × |
| | オレイン酸油 | ◎ | | クレヨン | △ |
| | 食酢 | ◎ | | 靴墨 | × |
| 日用品 *2 | | | カラートリートメント | × | |
| | | | タールリック | × | |

- ◎：水拭き後に異常がない
- ：アルコール拭き後に異常がない
- △：若干異常がある
- ×：異常がある

*1 タバスコ®はマキルヘニー社の登録商標です。
*2 日用品は種類によって結果が異なりますのでご注意ください。

塩化ビニル製の壁紙への表示 (∞PVCマーク) について

塩化ビニル製の壁紙は、経済産業省「資源の有効な利用の促進に関する法律」において、「指定表示製品 (分別回収のための表示を求める製品)」に指定されており、その法律の規定に基づいた経済産業省令第九十四号により、表示の標準となるべき事項が定められています。

■ 1. 製品について

● 以下のように製品に∞PVCの表示をしています。

| | 3M™ ダイノック™ フィルム全般 | 3M™ ダイノック™ フィルム DRシリーズ |
|-----------|-------------------|------------------------|
| 指定表示品目の分類 | 塩化ビニル製の壁紙 | |
| 表示方法 | 製品の粘着剤面 | |
| 表示 | ∞PVC | |
| 色 | 薄い黄色 | |
| 大きさ | 1文字が10～20mm | |
| 位置 | 幅方向 | 端部より約200mm以内の場所に一箇所 |
| | 長さ方向 | 端部より約100mm以内の場所に一箇所 |
| | 600～800mm間隔毎 | |



施工時には、ガラスに貼って施工後に粘着剤が見える場合や、光を透過させるような納まりの場合など、意匠上問題ないか事前にご確認ください。

- * 次に示す製品は対象外です。
3M™ ダイノック™ フィルム DPFシリーズ、3M™ ダイノック™ フィルム ホワイトボードシリーズ WH-111、3M™ ダイノック™ フィルム Gシリーズ (吸音フィルム)、3M™ ダイノック™ フィルム DGシリーズ、3M™ ダイノック™ フィルム NEOシリーズ (タイル壁用・床用)
- * 印字の仕様につきましては予告なく変更することがございますので、あらかじめご了承ください。